

その領収書、捨てないで！

高校生の医療費も助成します

高校生の医療費を山県まちづくり振興券で助成します

高校生などが医療機関にかかった場合、窓口で支払った自己負担相当分を「山県まちづくり振興券」で保護者に助成します。希望する人は、必ず受付期間中に申請してください。助成対象者には、8月上旬に申請書類を郵送しています。詳しくは、市HPをご覧ください。

▼助成対象医療費

保護者が山県市に住所を有する期間に支払った高校生などのお子さんの医療費です。

下の年齢別助成対象一覧表を参考にしてください。

▼受付期間・時間

平成31年1月4日(金)～2月15日(金)
8時30分～17時15分
※土・日・祝日は除く

【夜間窓口開設日】

1月25日(金)は21時まで

【休日窓口開設日】

1月13日(日)、2月10日(日)9時～正午

▼受付場所 市民環境課 ②番窓口

▼申請書類

- ・申請書・医療費明細書
- ・医療費領収書(原本)

・学生証・保険証・印鑑など

岡市民環境課 Tel 22-6827

年齢別助成対象一覧表

対象となる領収書の期間は次のとおりです。平成30年4月1日現在

平成30年度	生年月日	助成対象期間	助成対象医療費
高校1年生	H14.4.2生～H15.4.1生	H30.4.1～H30.12.31 高校生になってからのもの	・入院、外来の自己負担分 ・調剤の自己負担分 ・補装具の負担割合分 ・接骨院などでの自己負担分 (保険対象分に限る) ※スポーツ振興センターや高額療養費給付などで補てんを受けた部分は対象外
高校2年生	H13.4.2生～H14.4.1生	H30.1.1～H30.12.31	
高校3年生	H12.4.2生～H13.4.1生		
卒業生	H11.4.2生～H12.4.1生	H30.1.1～H30.3.31 高校生だったときのもの	

※平成29年中の助成対象領収書も受け付けします。

振興券は1,000円単位で交付しますので、助成の対象となる領収書の合計金額が1,000円未満の場合は、助成対象となりません。

福祉医療費助成制度を行っています

重度、母子、父子の受給者証を更新します

次の対象者に医療費の助成を行っています。

助成額は保険診療の自己負担分の全額で、助成制度の利用には申請のうえ、受給者証の交付を受ける必要があります。また、住所や氏名、健康保険証が変更になったときは手続きが必要です。受給者証、印鑑、健康保険証を持参のうえ手続きしてください。

岡市民環境課 Tel 22-6827

現在交付されている重度、母子、父子の福祉医療費受給者証の有効期限は9月30日までです。新しい受給者証を交付しますので更新手続きをしてください。

該当する人には9月に案内通知を郵送します。

なお、所得制限により該当しない場合もあります。

▼受付期間 9月14日(金)～28日(金)※土・日・祝・休日は除く

▼受付場所 通知書に記載します。

名称	対象者	受給者証	所得制限	対象医療	助成方法
子ども医療費助成	0歳～小学校就学前(6歳に達した日以降の最初の3月31日)までの児童	乳幼児	なし	入院・外来	■県内医療機関で保険証と一緒に受給者証を提示してください。 ■県外医療機関で自己負担分をいったん支払い、市民環境課または支所で払い戻しの手続きをしてください。
	小学校1年生～中学校3年生終了(15歳に達した日以降の最初の3月31日)までの児童	子ども			
母子家庭等医療費助成	18歳到達後の年度末までの児童を養育している配偶者のいない母とその児童、父母のいない18歳未満の児童	母子家庭等	あり		
父子家庭医療費助成	18歳到達後の年度末までの児童を養育している配偶者のいない父とその児童	父子家庭			
重度心身障害者医療費助成	・身体障害者手帳(1～3級)所持者 ・療育手帳(A1、A2、B1)所持者 ・精神保健福祉手帳(1、2級)所持者 ・戦傷病者手帳(特別項症から第4項症)の交付を受け、かつ、身体障害者手帳4級の交付を受けている人		重度		

岐阜連携都市圏を知ろう！①



岐阜市

市勢データ

■人口：410,297人
■世帯数：178,392世帯
■面積：203.6km²
(平成30年4月1日現在)

☎岐阜市広報広聴課
Tel058-214-2387

市内中心部に清流・長良川が流れ、金華山がそびえる自然豊かな岐阜市。約41万人が生活する県都として、行政機関や病院、文化施設などの都市機能が集積しています。明治22年に岐阜市制を施行して以来、産業・観光都市として成長。平成8年には県内唯一の中核市となり、平成18年には羽島郡柳津町と合併しました。



ぎふ長良川鵜飼マスコットキャラクター うーたん

主なイベント

毎年 5月11日 ～10月15日	ぎふ長良川鵜飼(長良川) ▶1,300年以上続く伝統漁法。漆黒の闇の中、繰り広げられる伝統の技が、幻想的な世界へと誘います。
10月6日(土)・7日(日)	第62回ぎふ信長まつり(中心市街地) ▶市街地は歩行者天国となり、一般公募で選ばれた人々が戦国武将や姫に扮してパレードを行います。
12月22日(土) (冬至の日)	こよみのよぶね(長良川右岸プロムナード一帯) ▶岐阜市出身のアーティスト・日比野克彦さんが監修する冬の風物詩。市民らが制作した、巨大な数字の行灯を屋形船に載せて長良川へ流します。



1,300年以上の伝統を誇る「ぎふ長良川鵜飼」や国史跡「岐阜城跡」など、歴史のまちとしても知られる岐阜市。岐阜市を代表する夏の風物詩「ぎふ長良川鵜飼」は、毎年5月11日から10月15日まで開催しています。暗闇の中、篝火に照らし出される鵜匠の手繰さばきと、川へ潜って鮎を捕る鵜の姿は、幻想的な世界へと皆さんを誘います。織田信長公が天下統一の拠点とした「岐阜城」で歴史ロマンを堪能し、川原町界隈、長良川温泉などの情緒あふれる町並み散策を楽しみ、「ぎふ長良川鵜飼」で幽玄の世界を体感してみませんか。“織田信長公ゆかりのまち・岐阜市”にぜひ遊びに来てください。

マチを好きになるアプリ



スマートフォンやタブレット端末に対応した無料アプリ「マチイロ」で、広報やまがたの配信を始めました。マチイロをダウンロードすると、発行日にお知らせが届き、いつでもどこでも気軽に広報やまがたを読むことができます。

企画画財政課 Tel22-6825



▶ マチイロを利用するには

1. 「マチイロ」をダウンロードし、インストールしてください。
2. 「お住まいのエリア選択」で「岐阜県山県市」を選択し、必要事項を入力します。
3. お住まいが山県市外の方は、「個人設定」の「ふるさとの地域」から「岐阜県山県市」を選択します。



App Store および
Google play 両方
からダウンロード
できます。